

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月13日

計画の名称	福津市における快適な生活環境の整備(下水道整備推進重点化事業)												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成31年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福津市												
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全及び、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	374	A	374	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を96.9%(H28)から99.1%(H31)に向上させる。 下水道処理人口普及率(%) = (下水道を利用できる地域の人口(人) / (行政人口(人)))	H29当初 96%		H31末 99%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福津市	直接	福津市	管渠(汚水)	新設	福間処理区汚水枝線整備	汚水枝線 A=74ha	福津市						374		策定済
重点アクションプラン																			
											小計						374		
											合計						374		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は下水道処理人口普及率であり、客観的に算出される数値であることから、福津市により達成状況を検証し、評価を行った。	令和3年11月
	公表の方法 福津市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が平成28年度当初実績値96.9%から令和元年度末最終実績値99.1%に向上したことにより、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
特定環境保全公共下水道区域を中心に下水道整備を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	99%
	最終実績値	99%
		目標達成